

農業技術経営管理学コース(副コース) オリエンテーション 2020

2020(令和2)年度『大学院履修案内』 pp. 27～33 参照

1. 農業技術経営管理学コース(副コース)の概要
2. 履修モデルとスケジュール
3. 参考資料
 - (1) 修了研究論文タイトル(令和元年度)
 - (2) 農業版MOT(副コースと特別の課程)の受講者数と修了者数

※本教育プログラムは10年間の実績があり、多くの修了生が社会の様々な方面で活躍しています。社会人の学び直しプログラムとしても文部科学省から高く評価されています。

農業技術経営管理学コース(副コース) オリエンテーション 2020

2020(令和2)年度『大学院履修案内』 pp. 27～33 参照

1. 農業技術経営管理学コース(副コース)の概要

■ 副コースの位置づけ

- 4つの主コースでの教育・研究に加えて、実際の現場で通用するより実践的な知識と技術を身につけるカリキュラム(農業版MOT教育)を提供する

■ 副コースの教育目的

- 高度な**農業技術の専門知識**と**経営管理能力**を発揮して、地域の農業生産や関連業種など幅広い分野で、即戦力として活躍できる人材を育成する
- 農業法人や法人化を目指す集落営農組織における中核的農業経営者
- 営農指導を担当する地方公務員(農政担当)やJA等の団体職員
- 農業関連分野に新規参入を目指す企業などの指導者的職員
- アジア地域などで国際的なアグリビジネスの発展に寄与できる人材

※副コースの受講には、別途、受講登録が必要です。登録の期限など詳細については、農学部教務係に尋ねてください。

農業技術経営管理学コース(副コース) オリエンテーション 2020

2020(令和2)年度『大学院履修案内』 pp. 27~33 参照

1. 農業技術経営管理学コース(副コース)の概要

■ 副コース受講のメリット

➤ 修士(農学)に加えて、受講修了時に、佐賀大学長名で以下の2点を授与

● 佐賀大学農業技術経営管理学コース修了証(学校教育法105条)

● 佐賀大学農業技術経営管理士称号(履歴書記載可)

実質11単位の追加でOK!

■ 副コースのカリキュラム(概要)

➤ 2年間で必修科目7単位、講義科目8単位以上の合計15単位以上を取得

➤ 必修科目: 農業技術経営管理学概論(1単位)、農業技術経営管理学演習(3単位)、
修了研究(3単位)の計7単位

➤ 講義科目(選択必修): 経営管理部門(4単位)と技術管理部門(4単位)の計8単位

※生物科学, 食資源環境科学, 生命機能科学コースの院生は、それぞれ主コースの講義で
技術管理部門(4単位)を取得可

※国際・地域マネジメントコースの院生は、主コースの講義で経営管理部門(4単位)を取得可

⇒ 詳細は、次の「2. 履修モデルとスケジュール」を参照

農業技術経営管理学コース(副コース) オリエンテーション 2020

2020(令和2)年度『大学院履修案内』 pp. 27～33 参照

2. 履修モデルとスケジュール

■ 標準履修モデル1(生物科学・食資源環境科学・生命機能科学コース共通)

	必修科目	講義(経営管理部門・選択)	講義(技術管理部門)
1年前学期(前半)	農業技術経営管理学概論 (1単位)	農業経済学特論 農村地理学特論	主コースの講義科目から 4科目(4単位)以上を取得
1年前学期(後半)	農業技術経営管理学演習 (1単位)	農業ビジネスマネジメント特論 地域農業オーガニゼーション特論 国際環境マネジメント特論	
1年後学期(前半)	農業技術経営管理学演習 (1単位)	農村社会学特論	
1年後学期(後半)	農業技術経営管理学演習 (1単位)	生態人類学特論	
2年次(通年)	修了研究(3単位)	***	***
修了要件	(7単位)	4科目選択(4単位)	4科目(4単位)

農業技術経営管理学コース(副コース) オリエンテーション 2020

2020(令和2)年度『大学院履修案内』 pp. 27～33 参照

2. 履修モデルとスケジュール

■ 標準履修モデル2(国際・地域マネジメントコース)

	必修科目	講義(経営管理部門)	講義(技術管理部門・選択)
1年前学期(前半)	農業技術経営管理学概論 (1単位)	主コースの講義科目から 4科目(4単位)以上を 取得	生物科学・食資源環境科学・生命 機能科学コースの講義科目から 4科目(4単位)以上を取得
1年前学期(後半)	農業技術経営管理学演習 (1単位)		
1年後学期(前半)	農業技術経営管理学演習 (1単位)		
1年後学期(後半)	農業技術経営管理学演習 (1単位)		
2年次(通年)	修了研究(3単位)	***	***
修了要件	(7単位)	4科目(4単位)	4科目選択(4単位)

農業技術経営管理学コース(副コース) オリエンテーション 2020

2020(令和2)年度『大学院履修案内』 pp. 27～33 参照

2. 履修モデルとスケジュール

■ 履修並びにスケジュール上の特徴と留意点(コース共通)

- 本コースは、社会人向けの「特別の課程」と同時に開講されます。現役の農業経営者や様々な業種の社会人との交流を通じて視野が広がります。
- 本コースは、東京農業大学大学院生物産業学研究科(北海道オホーツクキャンパス)、韓国・忠北大学校、韓国農水産大学、韓国・農協大学と教育連携協定を結んで実施しています。そのため、北海道や韓国への視察研修(10月頃)を行うことがあります(旅費負担は不要)。
- 本コースでは、毎年、佐賀の市街地で佐賀大学マルシェを開催しています。そのため、その企画や運営に携わってまいります。
- 本コースでは、修了研究が必修となっており、修了論文を作成し審査を受けなくてはなりません。そのため、2年次になると、主コースの修士論文のほかに、副コースの修了論文の作成が求められます。

農業技術経営管理学コース(副コース) オリエンテーション 2020

3. 参考資料

(1) 修了研究論文タイトル(令和元年度)

課程	氏名	修了論文タイトル
副コース (大学院)	T. D.	観光農園の多角化戦略ーたのしい農家お百笑さんを事例にー
	H. T.	SNSを利用した農業経営体のマーケティングの実態
特別の課程 (社会人)	O. M.	持続可能な底力のある農業経営の提唱 ー家族農業経営の再評価とホワイトアグリの実践ー
	K. H.	JAみいにおける農業振興計画の実践と今後の課題
	S. A.	施設園芸における環境制御技術の導入状況と今後の課題
	T. A.	関係人口による地域づくりについてー旧三瀬村を事例にー
	N. Y.	担い手不足の柿産地の今後と柿渋に関する研究ー久留米市を事例にー

※個人情報保護の観点から、氏名はイニシャルで表示。

3. 参考資料

(2) 農業版MOT(副コースと特別の課程)の受講者数と修了者数

農業版MOTの受講者の推移

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	計
副コース 1年生	10	8	8	1	7	1	3	3	2	1	44
副コース 2年生	1	9	7	7	1	7	1	3	3	2	41
特別の課程	12	12	9	6	12	9	3	12	5	5	85
計	23	29	24	14	20	17	7	18	10	8	170

※大学院生のうち、H23、H24、H25年度は各1人が就職のため中退。社会人のうち、H24、H25年度は各1人が業務の都合のため受講を取り止め。

農業版MOTの修了生の推移

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	計
副コース	1	8	7	7	0	6	1	3	3	2	38
特別の課程	12	12	8	5	12	9	3	12	5	5	83
計	13	20	15	12	12	15	4	15	8	7	121